

水道水質基準の改正

PFOS 及び PFOA を水質基準へ引き上げ
→基準値は PFOS 及び PFOA 合算で 0.00005mg/L (50ng/L)

令和7年6月30日に改正・公布され（施行は令和8年4月1日）、水道水質基準項目は PFOS 及び PFOA を含め **52項目**になります。項目順番は健康に係る項目のため20番です。

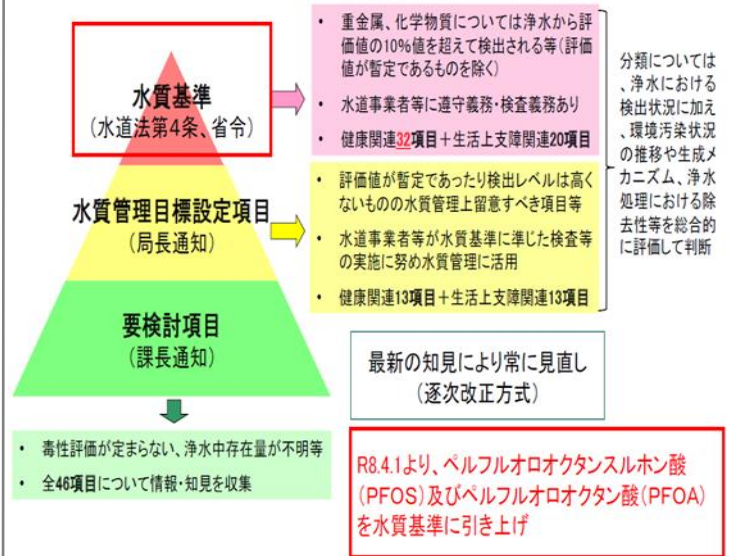
【改正の背景】

PFOS 及び PFOA は、令和2年に水道の水質管理目標設定項目に位置づけられており、暫定目標値として 0.00005mg/L (50ng/L : PFOS 及び PFOA の合算値) が設定されていました。

「水道水における PFOS 及び PFOA の検出状況に関する全国調査」の結果等を踏まえて、水質基準への引き上げが決定され、令和7年2月26日～3月27日にパブリックコメントを実施しました（意見総数2,734件）。水道事業者等の基準順守に向けた対応等を考慮し、令和8年4月1日に施行となります。

PFHxS : 要検討項目に据え置き

その他の PFAS : 要検討項目に追加 (PFBS、PFBA、PFPeA、PFHxA、PFHpA、PFNA、HFPO-DA)



【検査回数】 (PFOS 及び PFOA の合算値)

- 原則、3か月に1回以上 (10ng/L 超過の場合)
- 簡易水道、専用水道は条件を満たせば→6か月に1回以上 (10ng/L 以下)
- 又は1年に1回以上 (5ng/L 以下)
- 条件を満たせば頻度の減少が可能 (3年に1回等)
- 原水についても年1回は検査をお願いしています。

Q & A 検査頻度減や検査省略は、誰が判断するのか。

また、報告等は必要か。
⇒水道事業者や専用水道の設置者がそれぞれご判断いただくものです。不明な点は保健所にご相談ください。

【PFOS、PFOA の概要】

PFOS (ペルフルオロオクタンスルホン酸) の主な用途：半導体用反射防止剤・レジスト（電子回路基板を製造する際に表面に塗布する薬剤）、金属メッキ処理剤、泡消火薬剤等

PFOA (ペルフルオロオクタン酸) の主な用途：フッ素ポリマー加工助剤、界面活性剤等

性質：難分解性、生物蓄積性、人及び動植物に対する慢性毒性

規制等の状況：化学物質審査規制法（化審法）に基づき製造・輸入等を原則禁止（PFOS 2010年、PFOA 2021年）。公共用水域・地下水における「指針値」（合計値で50ng/L）を設定（2025年）→今後の動向に注目

【編集後記】10月になり、やっと秋の気配がしてきました。秋といえば、行楽、スポーツ、読書ですが、私は何といても食欲の秋！秋刀魚、柿、栗、薩摩芋が大好きです！皆さんも楽しい秋をお過ごしください。

環境科学センター 水環境部 片山和美

ID	項目	ID	項目
1	一般細菌	27	臭素酸
2	大腸菌	28	総トリハロメタン
3	カドミウム及びその化合物	29	トリクロロ酢酸
4	水銀及びその化合物	30	ブロモジクロロメタン
5	セレン及びその化合物	31	ブロモホルム
6	鉛及びその化合物	32	ホルムアルデヒド
7	ヒ素及びその化合物	33	亜鉛及びその化合物
8	六価クロム化合物	34	アルミニウム及びその化合物
9	亜硝酸態窒素	35	鉄及びその化合物
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	36	銅及びその化合物
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	37	ナトリウム及びその化合物
12	フッ素及びその化合物	38	マンガン及びその化合物
13	ホウ素及びその化合物	39	塩化物イオン
14	四塩化炭素	40	カルシウムマグネシウム等(硬度)
15	1,4-ジオキサン	41	蒸発残留物
16	シス-1,2-ジクロロエチレン及び	42	陰イオン界面活性剤
17	ジクロロメタン	43	ジェオスミン
18	テトラクロロエチレン	44	2-メチルイソボルネオール
19	トリクロロエチレン	45	非イオン界面活性剤
20	ペルフルオロオクタンスルホン酸 (PFOS) 及びペルフルオロオクタン酸 (PFOA)	46	フェノール類
21	ベンゼン	47	有機物(全有機炭素(TOC)の量)
22	塩素酸	48	pH値
23	クロロ酢酸	49	味
24	クロロホルム	50	臭気
25	ジクロロ酢酸	51	色度
26	ジブromクロロメタン	52	濁度

業務内容

- ◆ 調査・分析・測定部門（水質・大気・土壌・食品・特殊分析・環境アセスメント）
- ◆ プラント・工事・メンテナンス部門（排水・用水処理の設計及び施行・各種メンテ）
- ◆ 水処理薬品部門（ホウ酸・空調用水処理薬品・化学洗浄関連薬品他）
- ◆ 環境保全機器部門（滅菌剤・ろ過装置・各種測定計測器 他）



平成理研株式会社は環境マネジメントシステム ISO14001:2015 の認証取得事業所です。
環境科学センターは品質マネジメントシステム ISO9001:2015 の認証取得事業所です。